

2004年4月7日

大阪大学大学院工学研究科
住友化学工業株式会社

大阪大学大学院工学研究科と住友化学工業（株）との研究連携協定の締結の件

大阪大学大学院工学研究科（研究科長 豊田政男教授）と住友化学工業（株）（社長 米倉弘昌）とは、このたび、両者の研究者の相互交流を通じた研究連携の推進について合意し、協定書を締結しました。

この協定は、住友化学から産学連携推進教員を阪大工学研究科に継続的に派遣し、交流会等を通じた両者研究者の異分野も含めた幅広い交流活動をより緊密に行うことで、共同研究テーマの開拓を促進し、実用につながる学術研究の振興と研究成果の社会活用の推進を図るものです。大学側のシーズと企業側のニーズのマッチングを効率的に行い、次々と具体的な開発テーマを見出し、最適なチーム編成を行うことにより、異分野複合型共同研究等の加速・促進をめざしています。

大阪大学大学院工学研究科では、社会連携室を設置して研究科の有する高い企画力をさらに組織的に活用し社会に貢献する取り組みを始めています。日本を代表する総合化学会社である住友化学との連携により、基礎的な研究成果を効率よく応用展開できることとなります。また、社会の求めるあらたな基礎研究分野の開拓に繋がるものと期待しています。工学研究科では平成15年度から数社とすでに総合的な研究連携協定を結んでおり、今回の協定は産学連携をいっそう強化推進するためのものでもあります。

住友化学は、従来から大学との連携を積極的に進めており、大阪大学との間では触媒、先端材料、ライフサイエンス、環境分野などの分野で多くの連携があります。最近では、阪大フロンティア研究機構との間で、「高分子LED材料の開発」のテーマで異分野・複数の教官と共に、マッチングファンドという新たな方式による共同研究を実施し、着実に成果を上げています。今後とも、このような産学連携をはじめとする外部研究機関との連携を強力に推進することによって、早期に研究開発の成果獲得と事業化を図り、一層の高収益成長をめざしてまいります。

本協定の期間は、本年度から当面3年間を予定しています。

問合せ先

大阪大学大学院工学研究科社会連携室
吹田市山田丘2-1
電話 06-6879-4218 (liaison@eng.osaka-u.ac.jp)

住友化学工業株式会社 I R ・ 広報部
東京都中央区新川2-27-1
電話 03-5543-5102 ファクス 03-5543-5901